

四日市大学・関孝和数学研究所

## 第2回

# 算数・数学教育フォーラム のご案内

各位

拝啓

貴家ますますご清祥のことと存じます。

さて、四日市大学・関孝和数学研究所では算数・数学教育に関する研究集会を下記の通り開催することといたしました。今回は小学校から高校まで広く算数・数学教育のあり方を考えます。

研究所からは大学入試問題の数学的な背景を探る講演（上野健爾）、算数教育における身体知の意義を考える講演（有田八州穂）があります。さらにゲスト講演として、川越高校の浦田治先生に数学教育への思いを語っていただく講演と、暁学園の片岡一憲先生・伊藤俊雅先生による算数・数学教育の連携を目指す協議会の紹介と小学校・中学校の算数・数学連携についての講演があります。

算数・数学教育を小学校から高校まで横断する一貫したものととらえることによって、新しい展望がひらけることを期待しています。小、中、高、大を問わず広く先生方のご参加をお待ちしています。なお、本フォーラムは専門の先生方のほか、関心のある一般の方にも聴いていただけます。

また、既存の研究会とは異なる切り口を目指すために、ご意見、ご提案もお待ちしています。

敬具

関孝和数学研究所所長  
上野健爾

記

日時 2012年12月1日（土）10:00～17:00

場所 じばさん三重（近鉄四日市駅徒歩5分、[http://jibasanmie.or.jp/home/2006/06/post\\_17.html](http://jibasanmie.or.jp/home/2006/06/post_17.html)）

プログラム

10:00～11:30（高校・大学数学分野）

研究所長・上野健爾「ある大学入試問題の背景」

13:00～14:00（高校数学分野）

川越高校・浦田治「数学教育とわたし」

14:15～15:15（小学算数・中学数学分野）

暁学園・片岡一憲／伊藤俊雅「算数・数学教育の連携」

15:30～16:30（小学算数分野）

多摩市立大松台小学校／研究所研究員・有田八州穂「身体知としての算数教育」

参加費 無料

お申込み先 skim@yokkaichi-u.ac.jp（研究機構・林芳）氏名、所属、連絡先などをお伝えください。  
会場の都合により定員50名です。ご希望の方はお早めにお申し込みください。

以上